

# GAE アーカイブからインポート

[Python][Google App Engine]

## zipimport

GAE で Django を動かすまでの遠い道のり・・・

- [http://typea.info/blg/glob/2009/09/gae\\_django.html](http://typea.info/blg/glob/2009/09/gae_django.html)

Zipimport を使って App Engine で Django 1.0 を使用する

- [http://code.google.com/intl/ja/appengine/articles/django10\\_zipimport.html](http://code.google.com/intl/ja/appengine/articles/django10_zipimport.html)

zipimport という機能をつかうことによって、zip ファイルから Python モジュールを読み込。ただ、GAE 版 zipimport は pyc が使えないなどの制約があるよう。

## 注意事項

- モジュールが初めてインポートされる際は、モジュール アーカイブはより多くの CPU 時間を必要とします。
- インポートは同じアプリケーション インスタンスに対する要求に備えてメモリにキャッシュされ、アーカイブからインポートされたモジュールは圧縮されずにコンパイルされた状態でキャッシュされます。
- このため同じインスタンスのその後のインポートでは、解凍やコンパイル処理による CPU のオーバーヘッドが発生しません。
- App Engine で実行する zipimport は .py ファイルのみサポートしています。コンパイル済み .pyc ファイルはサポートしていません。
- ハンドラ スクリプトの役割はパスにモジュール アーカイブを追加することなので、ハンドラ スクリプト自体をモジュール アーカイブに格納することはできません。
- Python のその他のコードはすべてモジュール アーカイブに格納できます。

## 例

- zip ファイルを作成
- アプリケーションのルートディレクトリに、zip ファイルを配置
- main.py に以下の記述を追加。

```
# Add Django 1.0 archive to the path. django_path = 'django.zip'
sys.path.insert(0, django_path)
```